

2017年2月10日

MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社  
世界銀行

## 債券投資を通じた社会貢献

### 世界銀行「サステナブル・ディベロップメント・ボンド」への投資について

MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社（社長：柄澤 康喜）は、今般、傘下の保険会社4社が、世界銀行（国際復興開発銀行）の発行するサステナブル・ディベロップメント・ボンド（私募形式：1億2千万ドル、約135億円相当）に投資しましたので、お知らせします。

今回のサステナブル・ディベロップメント・ボンド（以下、SDB）は、世界銀行が当社グループ向けに発行したもので、世界銀行が単独の保険グループを対象に債券を発行するのは、今回が初めてです。

SDBは、世界銀行が開発途上国の貧困削減および開発支援のために取り組む、教育・保健・インフラ・行政・農業・環境等の幅広い分野のプロジェクトを支えるために国際資本市場で発行されます。当社グループが投資した資金は、開発途上国の持続的発展を目的とするプロジェクトへの融資案件に活用されます。

MS&ADインシュアランス グループでは、「グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支えること」を経営理念としており、投資を通じた社会的な課題解決への貢献を重点取組の一つに定めています。今後も、強靱で持続可能な社会づくりに貢献していきます。

#### 1. 本件の概要

- (1) 発行体：世界銀行（国際復興開発銀行：IBRD）
- (2) 投資額：1億2千万ドル、約135億円相当
- (3) 格付：AAA/Aaa（S&P/ムーディーズ）
- (4) 参加会社：三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保、  
三井住友海上あいおい生命、三井住友海上プライマリー生命
- (5) 期間：10年
- (6) 主幹事：ノムラ・インターナショナルPLC

#### 2. 世界銀行について


世界銀行（国際復興開発銀行、通称 IBRD: International Bank for Reconstruction and Development）は、1944年に設立が合意された国際開発金融機関で、現在188の加盟国が出資し運営しています。加盟国の公平で持続可能な経済成長を目指し、地域および世界規模の経済や環境問題に効果的に対処していくために、IBRDは中所得国に対し、貸出・保証、リスク管理サービスに加え、開発に関わるさまざまな分野の専門的な分析・助言サービスを提供しています。


世界銀行の目標は、世界全体の極度の貧困を終結し、すべての人々がともに豊かに暮らせるよう繁栄を共有させることです。世界銀行は貸出資金を調達するために、60年以上にわたり国際資本市場で世銀債を発行しています。

以上

添付別紙：世界銀行のサステナブル・ディベロップメント・ボンドが支えるプロジェクト事例

## 世界銀行のサステナブル・ディベロップメント・ボンドが支えるプロジェクト事例

<b>支援対象国：フィリピン</b> 災害復旧・復興支援プロジェクト	
<b>目的：</b> 台風30号（フィリピン名：ヨランダ）による壊滅的被害からの復旧・復興を支援。	
<b>期待される効果：</b> 台風により被害を受けた農村部の所得回復、農業・漁業従事者の生産性回復、フィリピン中心部の農村と市場をつなぐ幹線道路230キロメートルの修繕。	
<b>世界銀行融資額：5億米ドル</b>	© Dominic Chavez/World Bank
<p>フィリピンは、異常気象・地震・海面上昇・高潮などの災害に対して、世界で三番目に脆弱な国です。2013年11月8日、台風30号（フィリピン名：ヨランダ）が同国を直撃し、推定1,120万人が被災しました。その直後に、世界銀行は約10億米ドルの資金援助を誓約。さらに、同年7月にはジム・ヨン・キム世界銀行グループ総裁が、雇用創出および道路・橋の修復のための追加資金6,200万米ドル超を提供することを発表しました。この資金は、総額5億米ドルの災害対策プロジェクトの一部として、大型台風により被害を受けた農村部の所得回復、農業・漁業従事者の生産性回復、フィリピン中心部の農村と市場をつなぐ幹線道路230キロメートルの修繕に活用されています。</p> <p>※詳しくはこちらをご覧ください：  <a href="http://www.worldbank.org/ja/news/press-release/2013/11/18/world-bank-group-supporting-philippines-typhoon-reconstruction-with-500-million-financial-package">http://www.worldbank.org/ja/news/press-release/2013/11/18/world-bank-group-supporting-philippines-typhoon-reconstruction-with-500-million-financial-package</a></p>	

<b>支援対象国：ブラジル（エスピリトサント州）</b> 持続可能な治水プロジェクト	
<b>目的：</b> 効率的な水資源の管理と水害対策の両立。	
<b>期待される成果：</b> 効率的な水資源管理による上下水サービスの改善。下水処理に新システムを導入し、16万人以上の人々への下水サービスを改善。水面低下した流域のうち2千ヘクタールへの植林による地表水質全般の回復。	
<b>世界銀行貸出額：3.23億米ドル</b>	©/World Bank
<p>ブラジルのエスピリトサント州では、急速な都市化が長期的な計画性を持って進められなかった結果、上下水道サービスの供給と水害対策の両立が困難な状況となっています。例えば、ヴィクトリア地区においては水への需要増に対応するために、今後20年以内に新たな水源が必要とされています。一方、水への需要の増加は、流水域の水面低下による流域周辺の砂化と水質悪化を進め、下水処理が十分でなかった結果、深刻な水質汚染も進んでいます。本プロジェクトでは、都市部での洪水に対する備えと水資源の管理体制の改善を目的としています。さらに災害対処として、洪水が発生してしまった際の警報システムの整備も進めており、エスピリトサント州の7割のエリアがカバーされる予定です。</p> <p>※詳しくはこちら（英語）をご覧ください：<a href="http://www.worldbank.org/projects/P130682?lang=en">http://www.worldbank.org/projects/P130682?lang=en</a></p>	